

1 調査名称：能代市総合都市交通体系調査

2 調査主体：能代市

3 調査圏域：能代都市圏

4 調査期間：平成28年度～平成29年度

5 調査概要：

能代市は、平成18年3月に2市町合併により誕生し、平成24年8月に2つの既存都市計画区域を統合し現在の能代都市計画区域となった。能代市の都市計画道路整備状況は、計画延長106.3kmのうち約64kmが改良済みとなっているが、未着手路線の中には計画決定から40年以上経過している路線もある。

平成22年に策定した「能代市都市計画マスタープラン」においても、こうした計画決定から長期間経過している未着手路線や一部未整備路線について、必要性を再検討することとしており、都市計画道路を見直しする必要がある。

初年度にあたる平成28年度は、現況交通量調査、将来交通量推計、見直し計画素案の作成を行う。

## I 調査概要

1 調査名称：能代市総合都市交通体系調査

2 報告書目次

1. 業務概要

2. 地域現況の把握

3. 上位関連計画の整理

4. 検討路線の選定

5. 見直し検討

6. 見直し計画の作成

7. 将来交通需要の推計

8. 関係機関協議資料の作成

3 調査体制

委員会、幹事会等は設置していない。

4 委員会名簿等：

委員会、幹事会等は設置していない。

## II 調査成果

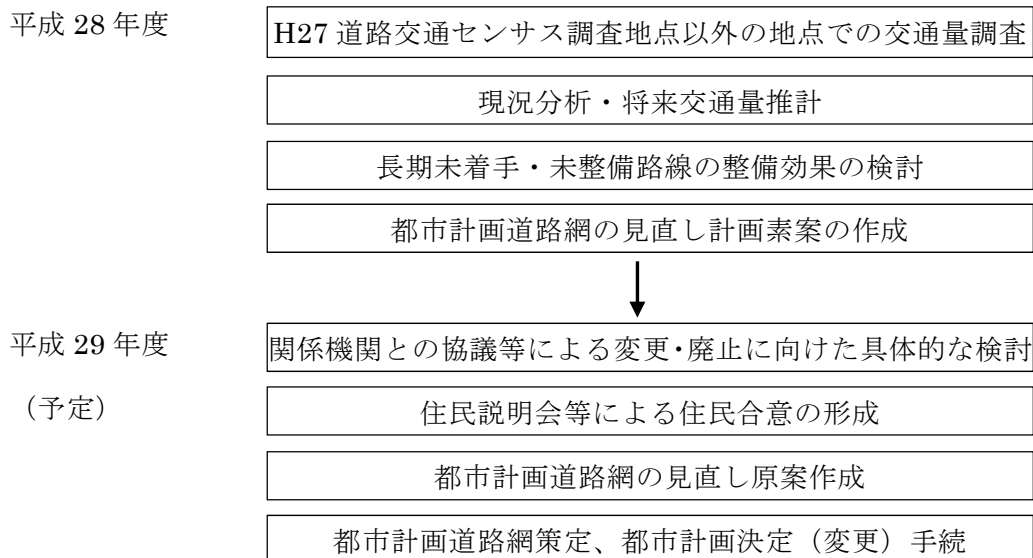
### 1 調査目的

能代市は、平成18年3月に2市町合併により誕生し、平成24年8月に2つの既存都市計画区域を統合し現在の能代都市計画区域となった。能代市の都市計画道路整備状況は、計画延長106.3kmのうち約64kmが改良済みとなっているが、未着手路線の中には計画決定から40年以上経過している路線もある。

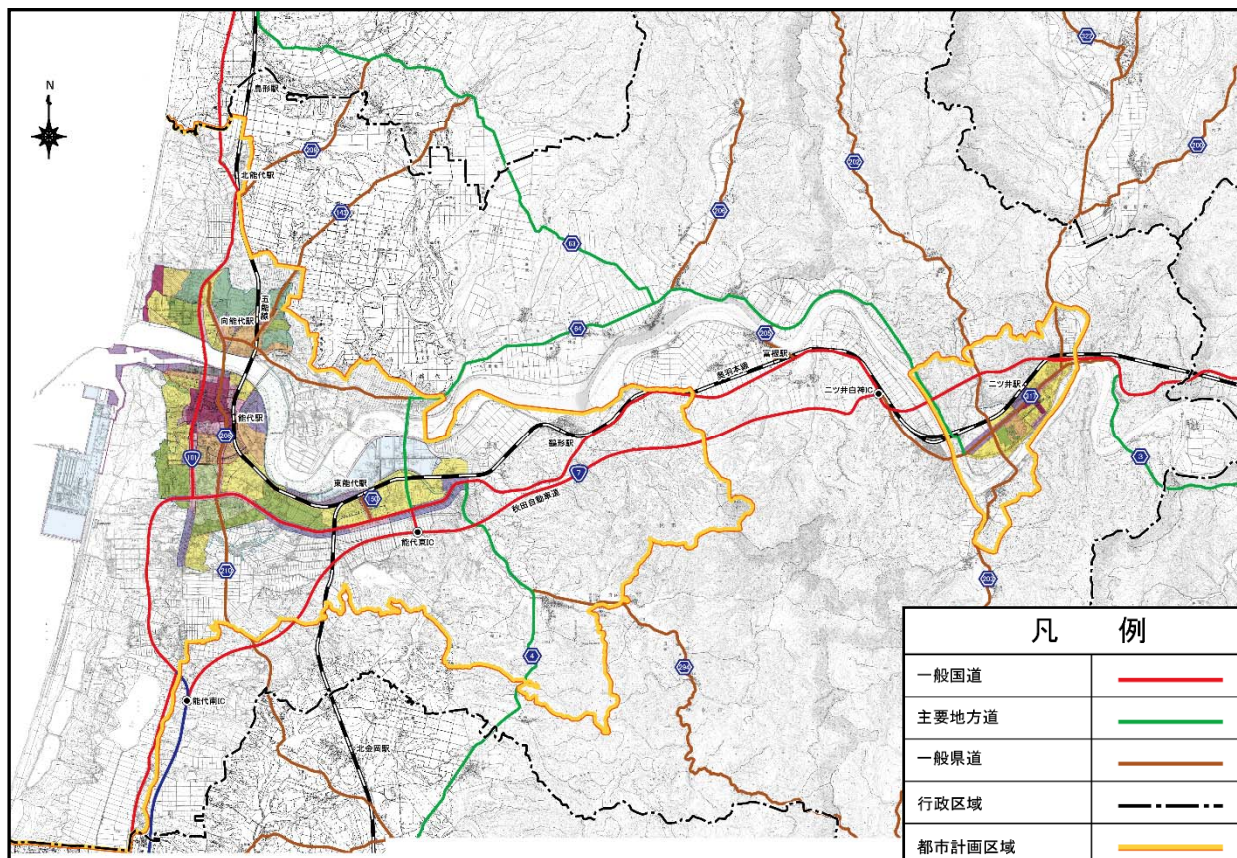
平成22年に策定した「能代市都市計画マスタープラン」においても、こうした計画決定から長期間経過している未着手路線や一部未整備路線について、必要性を再検討することとしており、都市計画道路を見直しする必要がある。

初年度にあたる平成28年度は、現況交通量調査、将来交通量推計、見直し計画素案の作成を行う。

### 2 調査フロー



### 3 調査圏域図



## 4 調査成果

## 4-1. 現況交通量調査の概要

## (1) 調査の目的

本調査は、能代市内の都市計画道路の見直しを行う際に、現道の現況交通量を把握し「路線評価カルテ」に反映することを目的とする。

また、調査箇所は「都市計画道路（未着・供用中）」の交通量を把握するために、旧能代市地区及び旧二ツ井町地区の合計で 20 箇所とする。

## ▼調査箇所内訳

調査項目（交差点交通量）	調査箇所数
①旧能代市	16 箇所
②旧二ツ井町	4 箇所

## (2) 交差点交通量調査

実施する調査は下記の通り。

## ①調査実施日

平成 28 年 9 月 27 日（火） 7:00 ～ 19:00（12 時間観測）

## ②調査内容

- ・調査内容：交差点方向別交通量
- ・車種区分：4 分類【乗用車、バス、小型貨物、大型貨物】

## ▼交差点交通量調査（車種分類表）

区分	種別	備考	観測区分（8 車種）
小型車	乗用車	ナンバー3, 5, 7 ナンバー5（黄と黒のプレート） ナンバー3, 8（小型プレート）	マイカー タクシー レンタカー（「わ」）
	小型貨物車	ナンバー4（黄と黒のプレート） ナンバー3, 6（小型プレート） ナンバー4, 6	小型貨物
大型車	バス	ナンバー2	観光バス（送迎バス） 路線バス（シャトルバス）
	普通貨物車	ナンバー1 ナンバー8, 9, 0	普通貨物
自動二輪		原動機付き自転車含む	自動二輪

出典：「全国道路街路交通情勢調査（道路交通センサス）一般交通量調査実施要綱（調査編）」（国土交通省）

## (3) 集計時間帯

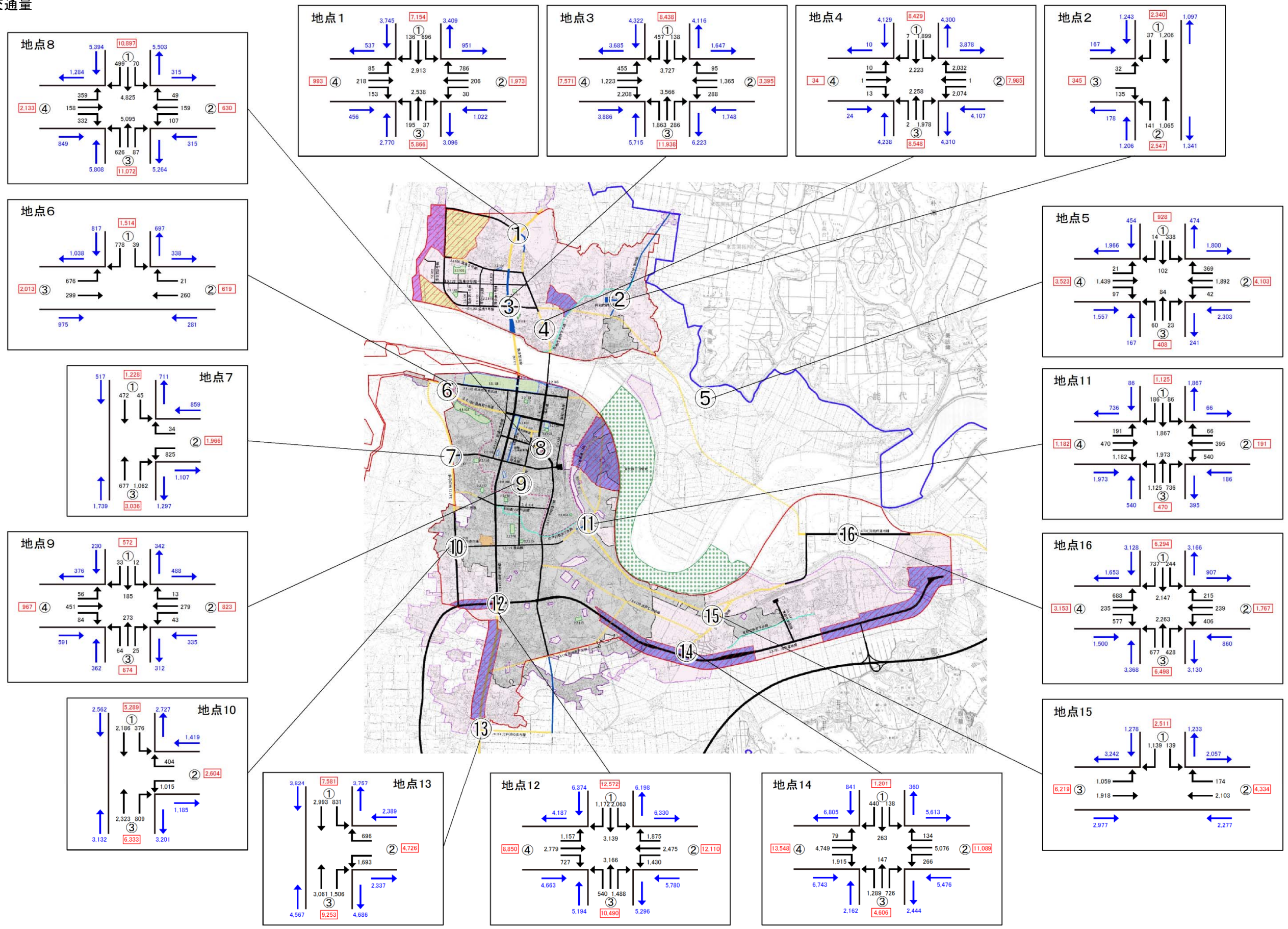
- ・朝夕ピーク時（7～9 時、17 時～19 時） : 10 分毎
- ・オフピーク : 1 時間毎



4-2. 交通量調査結果

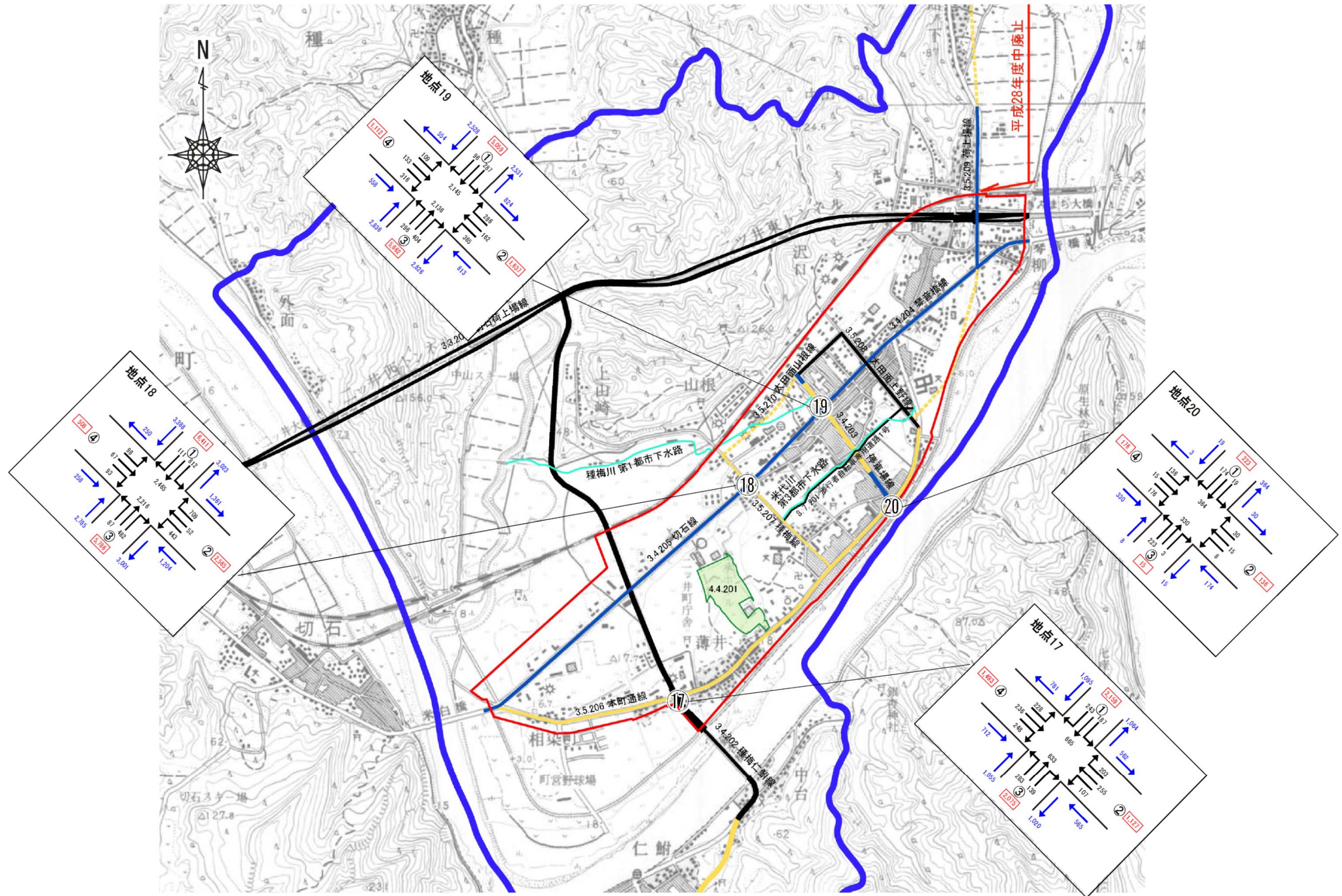
(1) 12時間交通量

① 能代地域





②ニツ井地域





### 4-3. 見直し検討路線の選定条件

都市計画道路のうち、社会情勢の変化により計画の必要性が低下している路線や、長期にわたり未着手状態となっている幹線街路を見直し路線の対象とする。見直し検討路線の具体的な条件は、「秋田県都市計画道路見直しガイドライン」に基づき、以下のように設定した。

- ・幹線道路のうち直轄国道または全区間で整備済み（整備率 100%）の路線を除く。
- ・都市計画決定（当初）から 20 年以上経過している路線を対象とする。
- ・概成済みの区間については、新たな道路整備の必要性が低い場合は見直し対象とする。

### 4-4. 検討路線の選定

#### (1) 経過年数の整理

選定条件に基づき、検討路線の抽出を行った。

整備 100%を除いた各路線の経過年数は 20 年～68 年となっており、全ての路線において経過年数が 20 年以上となる。以下の表に検討路線となる 30 路線を示す。

なお、計画延長の赤字箇所については、計画延長の変更が秋田県により行われた箇所である。

表 検討路線の選定

	No.	決定 年月日※1	経過 年数	街路番号	都市施設 名称	進捗状況		備考
						計画	整備済	
旧 能 代 市	1	H24. 8. 14 (S25. 5. 8)	67	3・3・102	柳町落合線	L=3,300m W=25m	1,890m	整備率57.3%
	2	H24. 8. 14 (S31. 8. 9)	61	3・3・103	柳町新道線	L=3,750m W=22m	1,700m	整備率45.3%
	3	H24. 8. 14 (S43. 12. 28)	49	3・4・106	温泉2号線	L=1,050m W=18m	820m	整備率78.1%
	4	H24. 8. 14 (S43. 12. 28)	49	3・4・107	向能代道地線	L=8,510m W=18m	1,730m	整備率20.3%
	5	H24. 8. 14 (S29. 10. 25)	63	3・4・108	長根町1号線	L=1,860m W=18m	770m	整備率41.4%
	6	H24. 8. 14 (S49. 11. 19)	43	3・4・109	仁井田線	L=960m W=18m	—	未着手・未供用
	7	H24. 8. 14 (S37. 8. 22)	55	3・4・112	材木町東能代線	L=7,500m W=18m	2,420m	整備率32.3%
	8	H24. 8. 14 (S43. 12. 28)	49	3・4・113	萩の台線	L=2,960m W=18m	1,200m	整備率40.5%
	9	H24. 8. 14 (H 9. 3. 7)	20	3・4・114	河戸川松長布線	L=1,920m W=18m	970m	未着手・供用中(一部概成済み)
	10	H24. 8. 14 (S31. 8. 9)	61	3・4・115	柳町出戸線	L=1,450m W=16m	1,050m	整備率72.4%
	11	H24. 8. 14 (S37. 8. 22)	55	3・4・116	中和通り出戸沼線	L=1,230m W=16m	920m	整備率74.8%
	12	H24. 8. 14 (S43. 12. 28)	49	3・4・117	向能代駅前線	L=160m W=16m	—	(概成済み100%)
	13	H24. 8. 14 (S43. 12. 28)	49	3・4・118	埴川線	L=1,520m W=16m	—	(概成済み100%)
	14	H24. 8. 14 (S43. 12. 28)	49	3・4・119	赤沼河戸川線	L=2,000m W=16m	—	未着手・未供用
	15	H24. 8. 14 (S29. 5. 13)	63	3・4・120	出戸仁井田線	L=2,310m W=16m	—	未着手・未供用
	16	H24. 8. 14 (S29. 5. 13)	63	3・4・121	畠町線	L=3,100m W=16m	2,270m	整備率73.2%
	17	H24. 8. 14 (S57. 4. 1)	35	3・4・122	柳町線	L=550m W=16m	450m	整備率81.8%
	18	H24. 8. 14 (S61. 12. 9)	31	3・4・123	畠町柳町線	L=280m W=16m	—	未着手・供用中
	19	H24. 8. 14 (S24. 3. 30)	68	3・5・125	藤山線	L=1,730m W=15m	1,490m	整備率86.1%
	20	H24. 8. 14 (S43. 12. 28)	49	3・5・126	中川原裏通り線	L=1,140m W=12m	—	未着手・未供用
	21	H24. 8. 14 (S58. 3. 24)	34	3・5・128	栄町上町線	L=590m W=12m	110m	整備率18.6%(概成済み81.4%)
旧 二 ツ 井 町	22	H24. 8. 14 (S38. 3. 8)	54	3・4・202	種梅仁鮎線	L=3,810m W=16m	2,450m	整備率64.3%
	23	H24. 8. 14 (S30. 5. 12)	62	3・4・203	停車場線	L=700m W=16m	190m	整備率27.1%
	24	H24. 8. 14 (S30. 5. 12)	62	3・4・204	琴音橋線	L=1,150m W=16m	—	(概成済み100%)
	25	H24. 8. 14 (S30. 5. 12)	62	3・4・205	切石線	L=1,950m W=16m	—	(概成済み100%)
	26	H24. 8. 14 (S30. 5. 12)	62	3・5・206	本町通線	L=2,060m W=12m	—	未着手・供用中
	27	H24. 8. 14 (S30. 5. 12)	62	3・5・207	種梅線	L=690m W=12m	—	未着手・供用中
	28	H24. 8. 14 (S38. 3. 8)	54	3・5・208	太田面上野線	L=1,080m W=12m	760m	整備率70.4%
	29	H24. 8. 14 (S38. 3. 8)	54	3・5・209	荷上場線	L=1,030m W=12m	300m	整備率29.1%
	30	H24. 8. 14 (S38. 3. 8)	54	3・5・210	太田面山根線	L=450m W=12m	—	未着手・未供用

(2) 検討路線の区間ごとの整備状況

本業務での検討路線は「[未着手・供用中]及び[未着手・未供用]」で 39 区間、「概成済み」は 13 区間となり合計で 52 区間となる。

なお、見直し評価（路線カルテ作成）は各路線の整備状況（整備済／概成済／未着手・供用中／未着手・未供用）をもとに区間を設定する。

表 対象区間の整理

旧市町名	No.	街路番号	名称	延長(m)	整理番号					
					1	2	3	4	5	6
旧能代市	1	3・3・102	柳町落合線	3,300	整備済	区間① 未着手・供用中	概成済	区間② 未着手・供用中		
	2	3・3・103	柳町新道線	3,750	整備済	区間① 未着手・供用中				
	3	3・4・106	温泉2号線	1,050	整備済	区間① 未着手・未供用	整備済			
	4	3・4・107	向能代道地線	8,510	整備済	区間① 未着手・未供用	区間② 未着手・供用中	整備済	区間③ 未着手・未供用	
	5	3・4・108	長根町1号線	1,860	整備済	区間① 未着手・供用中	区間② 未着手・未供用	区間③ 未着手・供用中		
	6	3・4・109	仁井田線	960	区間① 未着手・未供用					
	7	3・4・112	材木町東能代線	7,500	整備済	区間① 未着手・未供用	区間② 未着手・供用中	区間③ 未着手・未供用	区間④ 未着手・供用中	整備済
	8	3・4・113	萩の台線	2,960	整備済	区間① 未着手・供用中	区間② 未着手・未供用			
	9	3・4・114	江戸川松長布線	1,920	区間① 未着手・供用中	概成済				
	10	3・4・115	柳町出戸線	1,450	区間① 未着手・供用中	整備済	区間② 未着手・未供用	整備済		
	11	3・4・116	中和通り出戸沼線	1,230	整備済	区間① 未着手・未供用				
	12	3・4・117	向能代駅前線	160	概成済					
	13	3・4・118	瑠川線	1,520	概成済					
	14	3・4・119	赤沼江戸川線	2,000	区間① 未着手・未供用					
	15	3・4・120	出戸仁井田線	2,310	区間① 未着手・未供用					
	16	3・4・121	畠町線	3,100	整備済	区間① 未着手・供用中	整備済	区間② 未着手・供用中	概成済	
	17	3・4・122	柳町線	550	区間① 未着手・供用中	整備済				
	18	3・4・123	畠町柳町線	280	区間① 未着手・供用中					
	19	3・5・125	藤山線	1,730	概成済	区間① 未着手・供用中	整備済			
	20	3・5・126	中川原裏通り線	1,140	区間① 未着手・未供用					
	21	3・5・128	栄町上町線	590	概成済	整備済	概成済			
旧二ツ井町	22	3・4・202	種梅仁鮎線	3,810	整備済	区間① 未着手・供用中	区間② 未着手・未供用	区間③ 未着手・供用中	区間④ 未着手・未供用	
	23	3・4・203	停車場線	700	概成済	区間① 未着手・供用中	概成済			
	24	3・4・204	琴音橋線	1,150	概成済					
	25	3・4・205	切石線	1,950	概成済					
	26	3・5・206	本町通線	2,060	区間① 未着手・供用中					
	27	3・5・207	種梅線	690	区間① 未着手・供用中					
	28	3・5・208	太田面上野線	1,080	整備済	区間① 未着手・供用中				
	29	3・5・209	荷上場線	1,030	概成済	区間① 未着手・未供用				
	30	3・5・210	太田面山根線	450	区間① 未着手・未供用					

#### 4-5. 必要性及び実現性の検討

路線評価カルテを使用し、各検討路線（区間）の必要性および実現性の評価点を算出した。必要性および実現性の評価点の平均点（必要性：32点、実現性：66点）をもとに、散布図の軸を定め、相対的な評価点の高さを整理した。

第一から第四象限に該当する路線（区間）数は、7、15、10、20となる。

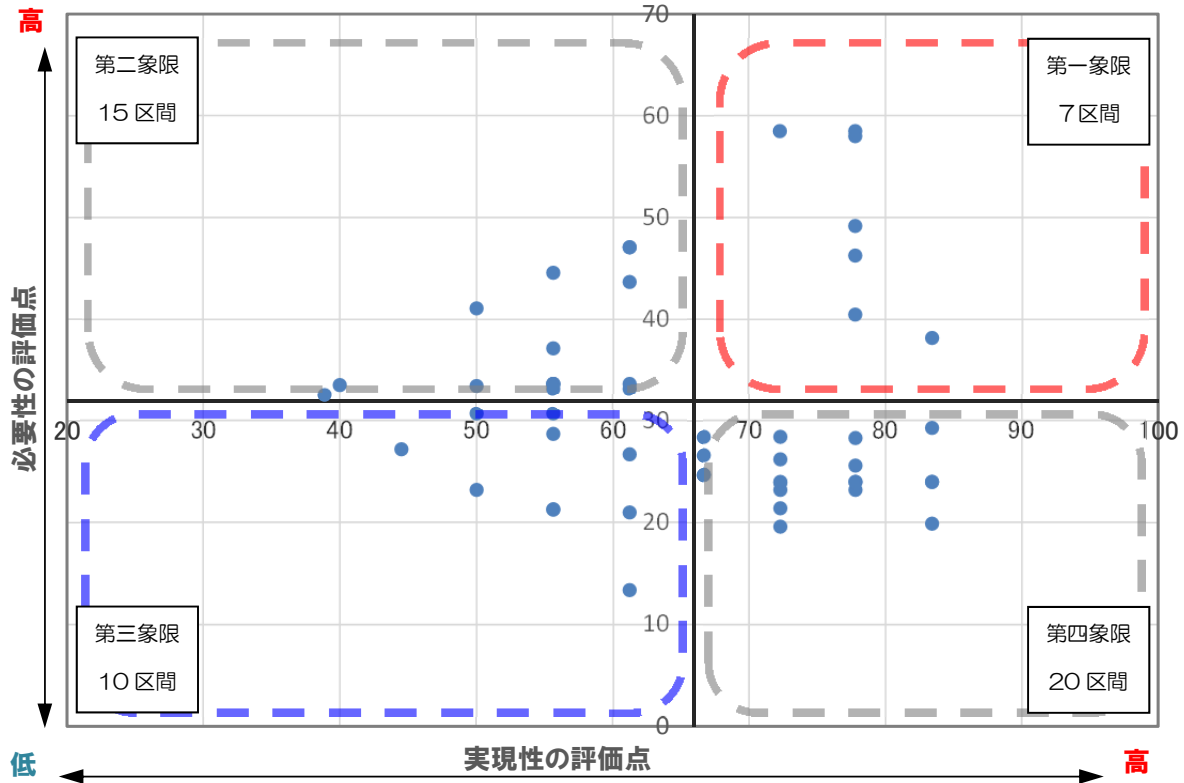


図 各路線（区間）の評価点

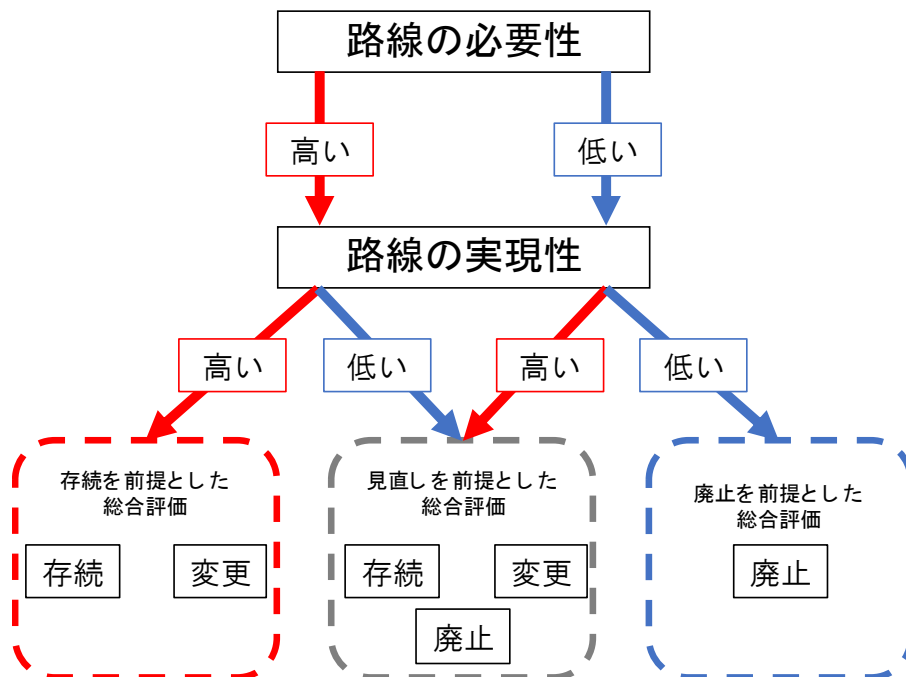


図 評価結果による路線の見直し方針



各路線の区間の評価点の詳細を下表に示す。第3象限に該当する路線は廃止を前提に総合評価を行う。また第一象限については存続を前提とするが、総合評価にあたっては、路線カルテでは考慮できていない幾何構造や関係機関との協議に配慮し、場合によっては路線の見直し(変更)対象として総合評価を行う。

表 路線カルテの集計結果

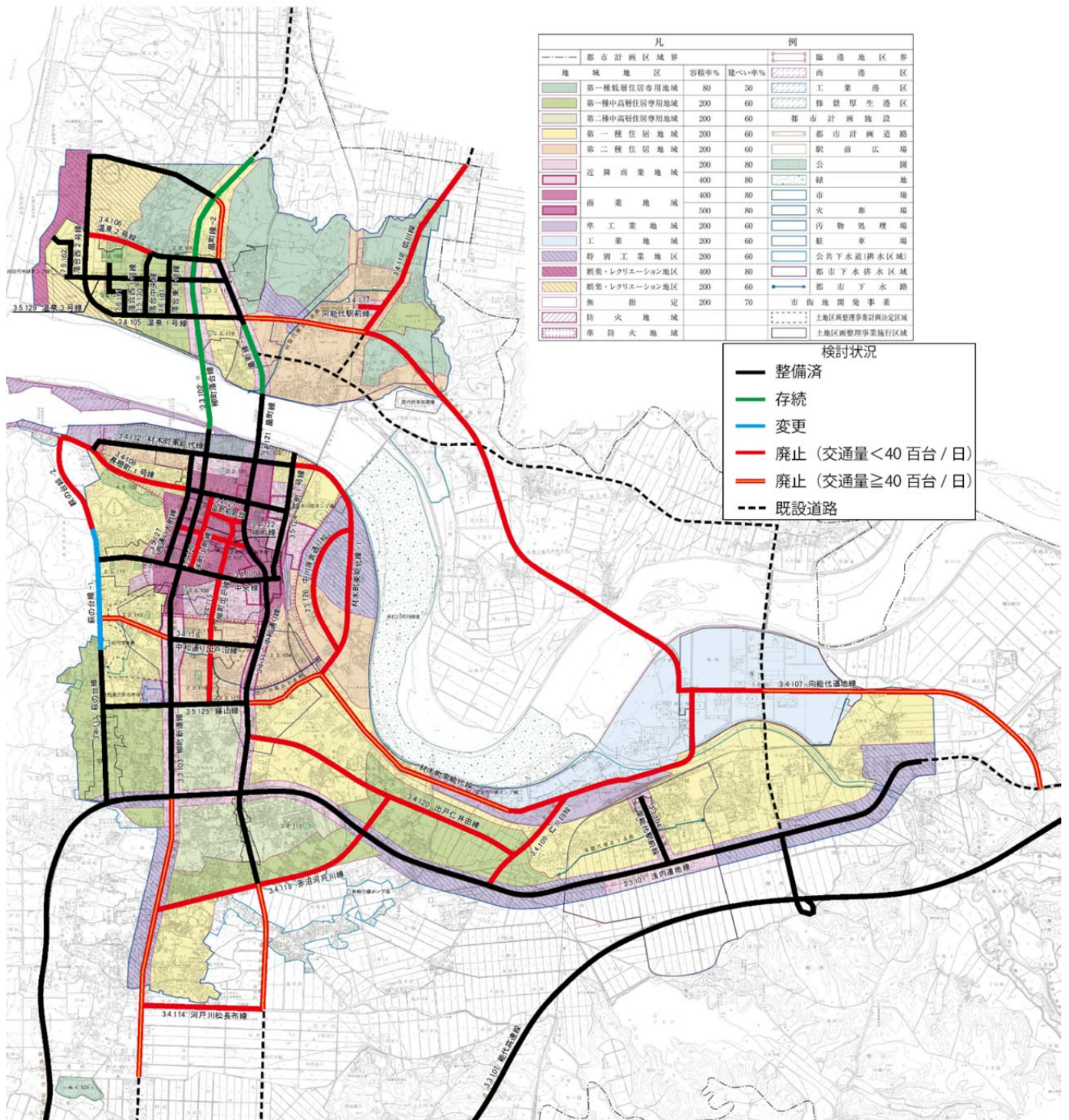
地区	No.	街路番号	名称	区間	必要性の評価点	実現性の評価点	第1象限 必要性:高 実現性:高	第2象限 必要性:高 実現性:低	第3象限 必要性:低 実現性:低	第4象限 必要性:低 実現性:高
能代	1	3・3・102	柳町落合線	未整備-1未着手・供用中	58.5	72.3	該当			
				概成済	58	77.8	該当			
				未整備-2未着手・供用中	58.5	77.8	該当			
	2	3・3・103	柳町新道線	未整備未着手・供用中	44.6	55.6		該当		
	3	3・4・106	温泉2号線	未整備未着手・未供用	23.2	50			該当	
	4	3・4・107	向能代道地線	未整備-1未着手・未供用	32.6	38.9		該当		
				未整備-2未着手・供用中	19.6	72.3				該当
				未整備-3未着手・未供用	26.6	66.7				該当
	5	3・4・108	長根町1号線	未整備-1未着手・供用中	37.2	55.6		該当		
				未整備-2未着手・未供用	30.7	50			該当	
				未整備-3未着手・供用中	30.7	55.6			該当	
	6	3・4・109	仁井田線	未整備未着手・未供用	26.2	72.3				該当
	7	3・4・112	材木町東能代線	未整備-1未着手・未供用	24.7	66.7				該当
				未整備-2未着手・供用中	28.4	72.3				該当
				未整備-3未着手・未供用	28.4	66.7				該当
				区間④未着手・供用中	21.4	72.3				該当
	8	3・4・113	萩の台線	未整備-1未着手・供用中	41.1	50		該当		
				未整備-2未着手・未供用	33.6	40		該当		
	9	3・4・114	河戸川松長布線	未整備未着手・供用中	23.9	72.3				該当
				概成済	29.3	83.4				該当
	10	3・4・115	柳町出戸線	未整備-1未着手・供用中	33.2	61.2		該当		
未整備-2未着手・未供用				33.2	55.6		該当			
11	3・4・116	中和通り出戸沼線	未整備未着手・未供用	33.5	50		該当			
12	3・4・117	向能代駅前線	概成済	24	83.4				該当	
13	3・4・118	塙川線	概成済	24	83.4				該当	
14	3・4・119	赤沼河戸川線	未整備未着手・未供用	28.7	55.6			該当		
15	3・4・120	出戸仁井田線	未整備未着手・未供用	27.2	44.5			該当		
16	3・4・121	畠町線	未整備-1未着手・供用中	49.2	77.8	該当				
			未整備-2未着手・供用中	23.2	72.3				該当	
			概成済	23.2	77.8				該当	
17	3・4・122	柳町線	未整備未着手・供用中	43.7	61.2		該当			
18	3・4・123	畠町柳町線	未整備未着手・供用中	26.7	61.2			該当		
19	3・5・125	藤山線	概成済	47.1	61.2		該当			
			未整備未着手・供用中	47.1	61.2		該当			
20	3・5・126	中川原裏通り線	未整備未着手・未供用	28.3	77.8				該当	
21	3・5・128	栄町上町線	概成済	21.3	55.6			該当		
			概成済	21.3	55.6			該当		
二ツ井町	22	3・4・202	種梅仁鮎線	未整備-1未着手・供用中	33.7	61.2		該当		
				未整備-2未着手・未供用	33.7	55.6		該当		
				未整備-3未着手・供用中	33.7	55.6		該当		
				未整備-4未着手・未供用	33.7	55.6		該当		
	23	3・4・203	停車場線	概成済	24	77.8				該当
				未整備未着手・供用中	24	72.3				該当
	24	3・4・204	琴音橋線	概成済	24	77.8				該当
				概成済	40.5	77.8	該当			
	25	3・4・205	切石線	概成済	46.3	77.8	該当			
	26	3・5・206	本町通線	未整備未着手・供用中	21	61.2			該当	
	27	3・5・207	種梅線	未整備未着手・供用中	19.9	83.4				該当
	28	3・5・208	太田面上野線	未整備未着手・供用中	25.6	77.8				該当
				概成済	38.2	83.4	該当			
29	3・5・209	荷上場線	未整備未着手・未供用	24.7	66.7				該当	
			未整備未着手・未供用	13.4	61.2			該当		
平均値					32	66				
中央値					29	67				

#### 4-6. 見直し計画の作成

路線カルテの「見直しの必要性評価（必要性・実現性）」および「総合評価」を行い、路線の存続や見直し（廃止／幅員等の変更）を行った。

各路線の評価結果の詳細は路線カルテに整理した。以降に存続／変更／廃止の評価結果をまとめた道路ネットワーク図で整理した。

#### <能代地域>





<ニツ井地域>

